

平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 内外トランスライン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9384 URL <http://www.ntl-naigai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 常多 晃
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 三根 英樹 (TEL) 06-6260-4800
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 平成29年9月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	10,523	5.1	718	24.4	748	46.9	617	75.1
28年12月期第2四半期	10,013	△11.9	578	△26.0	509	△34.4	352	△25.6

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 608百万円(-%) 28年12月期第2四半期 △198百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	63.63	—
28年12月期第2四半期	36.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	9,938	7,318	69.3
28年12月期	9,393	6,856	68.6

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 6,887百万円 28年12月期 6,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年12月期	—	15.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	15.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	7.6	1,500	14.6	1,500	12.5	1,100	150.8	113.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	10,698,000株	28年12月期	10,698,000株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	1,000,988株	28年12月期	1,000,988株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	9,697,012株	28年12月期2Q	9,697,045株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、当社は平成29年8月4日に四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料につきましては、速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する説明	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年1月1日～平成29年6月30日）におけるわが国経済は、GDPのプラス成長が続いており、好調な企業収益や消費者マインドの改善などを背景に個人消費も持ち直しの動きが見られます。また、世界経済においては、トランプ米大統領の政権運営など海外の政治・経済動向に不透明感が残るものの、世界的なIT需要の拡大や設備投資の回復を受けた輸出の増加などにより、景気回復基調が続くと見込まれます。

一方、当社業績に大きな影響があるわが国の貿易については、輸出、輸入とも対前年比増加傾向にあり、特に中国、アジア向けの輸出の持ち直しが顕著であります。

このような状況の下、当社グループの実績につきましては、単体では、主軸の輸出混載輸送の取扱量、売上高とも増加し増収増益となり、また、国内子会社の株式会社ユーシーアイエアフレイトジャパン、フライングフィッシュ株式会社並びに海外子会社の内外銀山ロジスティクス（平成28年11月より倉庫事業を開始）の利益が計画を上回って推移したことにより増収増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,523百万円（前年同四半期比5.1%増）、営業利益は718百万円（同24.4%増）、経常利益は748百万円（同46.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は617百万円（同75.1%増）と、売上高、利益とも前年同四半期を上回りました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本における国際貨物輸送事業につきましては、混載貨物輸出を主力としております。当第2四半期連結累計期間における売上高は、単体の輸出売上が混載輸送及びフルコンテナ輸送においていずれも増加し、国内子会社の2社も前年同四半期を上回り増収となり、また、セグメント利益（営業利益）においても同様に増益となりました。

この結果、売上高は、7,032百万円と前年同四半期と比べ240百万円（3.5%増）の増収となり、セグメント利益（営業利益）も423百万円と前年同四半期と比べ85百万円増加（25.3%増）となり、増収増益となりました。

② 海外

当社グループはアジア地域及び米国に連結子会社10社を有しており、これらの子会社の売上は日本からの貨物の取扱が中心となります。当第2四半期連結累計期間における海外売上は、内外銀山ロジスティクス株式会社の売上寄与等により増収となり、また、セグメント利益（営業利益）においても同様に増益となりました。

この結果、売上高は、3,491百万円と前年同四半期と比べ269百万円（8.4%増）の増収となり、また、セグメント利益（営業利益）も307百万円と前年同四半期と比べ55百万円増加（21.8%増）となり、海外セグメントにおいても増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は9,938百万円（前連結会計年度末比544百万円増加）となりました。増加の主な理由は、流動資産の増加593百万円（現金及び預金の増加604百万円及び受取手形及び売掛金の減少53百万円等）によるものであります。

負債は2,619百万円（同81百万円増加）となりました。増加の主な理由は、買掛金の増加76百万円等によるものであります。

また、純資産は7,318百万円（同462百万円増加）となりました。増加の主な理由は、利益剰余金の増加471百万円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前第2四半期連結会計期間末に比べ344百万円減少し、5,101百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は710百万円（前年同四半期は377百万円の収入）となりました。主な資金の増加は税金等調整前四半期純利益の計上850百万円等、主な資金の減少は法人税等の支払222百万円等であります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、80百万円（前年同四半期は702百万円の支出）となりました。主な資金の増加は投資有価証券の売却による収入102百万円等であります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、154百万円（前年同四半期は1,522百万円の収入）となりました。主な資金の減少は配当金の支払額145百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度（平成29年12月期）の業績につきましては、平成29年2月10日に公表いたしました通期の業績予想を変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、業績予想に関し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,496,637	5,101,204
受取手形及び売掛金	1,670,696	1,617,327
その他	458,810	500,077
貸倒引当金	△11,020	△10,311
流動資産合計	6,615,124	7,208,297
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,370,363	1,363,313
その他(純額)	538,779	530,872
有形固定資産合計	1,909,143	1,894,186
無形固定資産		
のれん	141,710	126,233
その他	61,722	51,628
無形固定資産合計	203,432	177,862
投資その他の資産		
その他	982,180	962,202
貸倒引当金	△316,171	△304,382
投資その他の資産合計	666,009	657,820
固定資産合計	2,778,585	2,729,868
資産合計	9,393,710	9,938,165

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	985,360	1,061,819
短期借入金	23,940	14,705
未払法人税等	247,641	232,805
賞与引当金	12,223	25,046
その他	370,344	356,530
流動負債合計	1,639,510	1,690,906
固定負債		
長期借入金	500,000	500,000
退職給付に係る負債	243,342	260,908
その他	154,823	167,565
固定負債合計	898,165	928,474
負債合計	2,537,675	2,619,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	243,937	243,937
資本剰余金	233,937	233,937
利益剰余金	6,819,221	7,290,809
自己株式	△1,020,526	△1,020,526
株主資本合計	6,276,569	6,748,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,770	27,583
為替換算調整勘定	142,583	114,669
退職給付に係る調整累計額	△2,735	△2,628
その他の包括利益累計額合計	165,618	139,623
非支配株主持分	413,846	431,004
純資産合計	6,856,034	7,318,785
負債純資産合計	9,393,710	9,938,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	10,013,436	10,523,498
売上原価	7,191,479	7,571,595
売上総利益	2,821,956	2,951,903
販売費及び一般管理費	2,243,820	2,232,976
営業利益	578,135	718,927
営業外収益		
受取利息	13,158	9,973
為替差益	—	4,594
不動産賃貸料	12,705	14,423
その他	10,390	9,080
営業外収益合計	36,254	38,071
営業外費用		
支払利息	3,324	1,251
不動産賃貸費用	2,398	2,397
為替差損	82,152	—
支払手数料	15,839	4,613
その他	1,099	178
営業外費用合計	104,815	8,441
経常利益	509,574	748,557
特別利益		
固定資産売却益	196	176
投資有価証券売却益	—	102,259
特別利益合計	196	102,435
特別損失		
固定資産除売却損	557	160
特別損失合計	557	160
税金等調整前四半期純利益	509,213	850,833
法人税、住民税及び事業税	169,636	204,478
法人税等調整額	△13,653	16,723
法人税等合計	155,982	221,201
四半期純利益	353,230	629,632
非支配株主に帰属する四半期純利益	794	12,588
親会社株主に帰属する四半期純利益	352,435	617,043

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	353,230	629,632
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,946	1,812
為替換算調整勘定	△521,088	△23,344
退職給付に係る調整額	△41	106
その他の包括利益合計	△552,076	△21,425
四半期包括利益	△198,845	608,206
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△148,324	591,048
非支配株主に係る四半期包括利益	△50,521	17,158

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	509,213	850,833
減価償却費	40,838	60,203
のれん償却額	42,498	15,132
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,158	12,886
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19,148	17,554
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,612	△16,045
受取利息及び受取配当金	△15,452	△12,182
支払利息	3,324	1,251
為替差損益(△は益)	85,328	9,641
固定資産除売却損益(△は益)	361	△15
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△102,259
売上債権の増減額(△は増加)	27,536	52,242
仕入債務の増減額(△は減少)	△38,238	79,618
未払費用の増減額(△は減少)	△30,734	△28,220
その他の資産の増減額(△は増加)	△40,805	△39,516
その他の負債の増減額(△は減少)	27,157	20,283
その他	△210	△121
小計	645,735	921,289
利息及び配当金の受取額	15,452	12,182
利息の支払額	△3,324	△1,251
法人税等の支払額	△280,351	△222,044
営業活動によるキャッシュ・フロー	377,512	710,175
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△662,308	△18,657
有形固定資産の売却による収入	1,472	617
無形固定資産の取得による支出	△9,072	△2,866
投資有価証券の取得による支出	△27,500	—
投資有価証券の売却による収入	—	102,857
貸付けによる支出	△122	—
貸付金の回収による収入	170	90
資産除去債務の履行による支出	△1,034	—
その他	△4,426	△1,643
投資活動によるキャッシュ・フロー	△702,819	80,396
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	933,200	△9,405
長期借入れによる収入	600,000	—
配当金の支払額	△96,894	△145,405
非支配株主からの払込みによる収入	86,337	—
その他	△58	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,522,583	△154,810
現金及び現金同等物に係る換算差額	△445,315	△31,194
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	751,961	604,567
現金及び現金同等物の期首残高	4,693,855	4,496,637
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,445,817	5,101,204

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,791,629	3,221,806	10,013,436	—	10,013,436
セグメント間の内部売上 高又は振替高	164,926	349,619	514,545	△514,545	—
計	6,956,556	3,571,425	10,527,981	△514,545	10,013,436
セグメント利益	338,060	252,712	590,772	△12,636	578,135

(注)1.セグメント利益の調整額△12,636千円には、のれん償却額△12,631千円及びその他調整額△4千円が含まれております。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,032,292	3,491,206	10,523,498	—	10,523,498
セグメント間の内部売上 高又は振替高	169,385	380,085	549,471	△549,471	—
計	7,201,678	3,871,291	11,072,969	△549,471	10,523,498
セグメント利益	423,667	307,904	731,572	△12,644	718,927

(注)1.セグメント利益の調整額△12,644千円には、のれん償却額△12,631千円及びその他調整額△12千円が含まれております。

2.セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。